愛媛県介護支援専門員実務研修　見学実習記録（受講者用）

|  |  |
| --- | --- |
| 受講番号 |  |
| 受講者氏名 | ㊞ |
| 受入協力事業所名 |  |
| 実習指導者氏名 | ㊞ |

|  |
| --- |
| 前期課程を踏まえての見学実習での自己目標（※実習前に記入すること） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実習日 | 時間 | 内容（概要） |
| 年　　月　　日（　　） | 時　　分  ～　　時　　分 |  |
| 年　　月　　日（　　） | 時　　分  ～　　時　　分 |  |
| 年　　月　　日（　　） | 時　　分  ～　　時　　分 |  |
| 年　　月　　日（　　） | 時　　分  ～　　時　　分 |  |
| 年　　月　　日（　　） | 時　　分  ～　　時　　分 |  |

|  |
| --- |
| 見学実習の振り返り・感想（※実習後に記入すること） |

愛媛県介護支援専門員実務研修　見学実習記録（受講者用）

|  |  |
| --- | --- |
| 受講番号 |  |
| 受講者氏名 | ㊞ |
| 受入協力事業所名 |  |
| 実習指導者氏名 | ㊞ |

|  |
| --- |
| 【評価の方法】評価は４段階で行います。下記から該当する数字を選んで記入してください。  　　　　１　できなかった　２　あまりできなかった　３　概ねできた　４　できた |

１　プロセス能力

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価の視点 | 自己評価 |
| 服装・身だしなみ | 服装・髪型等はふさわしいか | １　２　３　４ |
| 挨拶・言葉づかい | 挨拶・会話・声かけは適切であったか | １　２　３　４ |
| 実習協力者対応 | 実習指導者、それ以外の協力者とも関係性を保ちコミュニケーションがとれたか | １　２　３　４ |
| 実践者 | 前期課程を理解して目的意識を持って見学していたか | １　２　３　４ |
| 運営協力 | 実習内容以外の事業所環境等に配慮することができていたか | １　２　３　４ |
| 業務関心 | モニタリングや担当者会議への出席にあたり、情報収集などを積極的に行う姿勢があったか | １　２　３　４ |
| 規則遵守 | 時間などの約束を厳守できたか。実習報告書が作成できたか | １　２　３　４ |

２　プロセス場面

（１）インテーク　　　　　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| インテークの意義と目的について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 受付及び相談と面接の場面における援助の留意点について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 利用者及び家族との信頼関係の構築の重要性について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 契約行為を行うにあたっての留意事項について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 契約の仕組みが利用者主体であることの意義と仕組みについて説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 利用者の状況に合った面接に必要な情報や書類の準備を実施できる | １　　２　　３　　４ |

（２）アセスメント　　　　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| アセスメントの目的と意義について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| アセスメントにおける情報収集の項目や目的、ポイントを説明できる | １　　２　　３　　４ |
| アセスメントにおける情報収集の方法を説明できる | １　　２　　３　　４ |
| アセスメントからニーズを導き出す思考過程を説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 利用者、家族の意向の確認方法と留意点を説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 利用者、家族の持っている力をアセスメントのうえ把握し、ニーズの優先順位を判断できる | １　　２　　３　　４ |

（３）プランニング　　　　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| 居宅サービス計画の目的と意義について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 居宅サービス計画の様式１～３表の目的について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 目標に応じた必要なサービスを選び出すことができる | １　　２　　３　　４ |
| 居宅サービス計画等と個別サービス計画の重要性について説明できる | １　　２　　３　　４ |

（４）サービス担当者会議　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| サービス担当者会議等により、アセスメントの結果を共有することの重要性を理解する | １　　２　　３　　４ |
| サービス担当者会議での共有にあたり、居宅サービス計画と個別サービス計画との内容の整合性を確認することの重要性を理解する | １　　２　　３　　４ |
| 複数サービス利用時にいて、各サービスの個別サービス計画ごとの内容を確認することの重要性を理解する | １　　２　　３　　４ |
| 新規、更新、区分変更ごとのサービス担当者会議における検討の留意点について理解する | １　　２　　３　　４ |
| 会議を開催するにあたり、事前の準備や開催当日の準備などの必要性を理解する | １　　２　　３　　４ |

（５）モニタリング　　　　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| 利用者及びその家族、サービス担当者等との継続的な連絡や、居宅を訪問し利用者と面接することの意味を理解する | １　　２　　３　　４ |
| モニタリングにおける視点や手法、状況の変化等への対応を理解する | １　　２　　３　　４ |
| 評価表等を活用し目標に対する各サービスの達成度（効果）の検証の必要性と評価手法を習得する | １　　２　　３　　４ |
| 居宅サービス計画の再作成を行う方法と技術について習得する | １　　２　　３　　４ |
| モニタリングにおける多職種との役割分担と連携の重要性を理解する | １　　２　　３　　４ |

（６）給付管理　　　　　　　　　　　　　　　　　【実習日　　　　年　　　　月　　　　日（　　）】

|  |
| --- |
| 【目標】※実習前に記入し実習指導者と目標の確認を行うこと |

|  |  |
| --- | --- |
| 修得内容 | 自己評価 |
| 給付管理に関連する帳票等について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 給付管理の一連の流れを説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 給付管理における、居宅サービス事業所と連携について説明できる | １　　２　　３　　４ |
| 返戻や過誤について説明できる | １　　２　　３　　４ |

見学実習報告書　（　　　）日目

実習日ごとに記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講番号 | 氏　　　　　　　名 | 見学実習実施日 |
|  |  | 年　　月　　日（　　　）  　　時～　　　　　　　時 |
| 実習先事業所名 | | 実習指導者名 |
|  | |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実習内容 | 午前 | | 午後 |
|  | |  |
| 場面と内容 | | 理解できたこと又は見習いたいと思ったこと（印象深いことなども可） | |
|  | |  | |
| １日を通しての感想  (学び･気づき･疑問点等) | |  | |
|  | | | |
| 実習指導者のコメント | |  | |